

学校だより 3つの「あ」×3つの「ことば」

けいせい

帯広市立啓西小学校

どんだん(活動する子)

わくわく(感動する子)

いきいき(表現する子)



令和6年7月23日発行

増刊号

令和6年度 1学期を写真を綴りながら振り返ります

1学期の登校日は73日でした。この間、『おびひろ市民学』『出前講座』をはじめ、地域の方々や外部講師の方々のお力添えをいただき、子ども達に向き合っていました。今号では、その一端を写真で綴りながらお伝えします(紙面の構成上、これまでお伝えしていなかったものを中心に掲載します。ご了承ください)。

4月

5月

4.25 ボランティア読み聞かせ(昼休み)

朝の読み聞かせ(1年1組)

6月

5.13 食育教室：ジャガイモの秘密について学習しました。メークインや男爵いも以外にも様々な種類が栽培されていること、それぞれで用途が違うことなどを学習しました。(3年生)

6.12 帯広市水道局の方々をお招きし、上下水道に関わる出前授業を4年生で行いました。水道の蛇口をひねるときれいな飲料水が出てくるこの当たり前は、様々な過程で人々が関わることで創られていることを学びました。(4年生)

7月

小中連携(エリアファミリー)の取り組みの一環として

7.1 出前授業 体力テスト
[ソフトボール投げ](5年生)

西陵中の体育教員よりボール投げの基礎を教わりました。

目を輝かせてボールを握り、遠くへ遠くへとイメージしながら投球していました。

7.3 出前授業 体力テスト
[立ち幅跳び](5年生)

帯広五中の体育教員から立ち幅跳びの基礎を教わりました。

前を見て、腕を強く振り、その反発を力に体を前に前に運んでいました。

今回の結果(数値)は個人内絶対評価。結果を他人と比べるのではなく、今年の自分と比べます。
この一年間でどれくらい成長しているのかを実感することが「ねらい」の一つです。

※ 裏面に続く



7.2 おびひろ市民学『人にやさしい帯広を考える』と題して、帯広ろう者協会手話対策部の方々に講師にお招きし、5年生で出前授業を行いました。

手話はろう者にとって物事を考えたりコミュニケーションを図ったりするためにかげがえのない大切なものであることを学習しました。

講師の方々の声にしっかりと耳を傾け真剣な眼差しで参加していました。

たくさんの方々に支えていただいで、教育活動を進めることができました。本当にありがとうございました。

安全で安心な環境を整えていただいています ~子ども110番の家~



子ども達の安全と安心を担保するために、保護者の皆様はもとより、地域の皆様にも様々な支援をいただいています。7月24日(水)から34日間の夏休みに入ります。これまでの夏休みから10日ほど長くなります。本校でも様々な視点から子どもたちに向き合ってきました。生活の中心が家庭になることから、今一度、ご家庭でも夏休みの過ごし方をお子さんと確認してください。

なお、本校校区内には43の事業所・個人の方々に「子ども110番の家」を登録していただいています(通学路マップ<左図>にも掲載しています)。「もしもの時の緊急避難場所」として、開設していただいていますので、改めてご確認ください。どうぞよろしくお願いいたします。

修学旅行に行ってきました

7月17日(水)・18日(木)の両日、6年生が札幌方面の修学旅行に行ってきました。1日目は札幌市内の自主研修。それぞれが計画したプランにそって、見学地を巡ってきました。帯広とは異なる環境の中、グループで協力しながらゴールを目指しました。2日間とも天気に恵まれ、道都札幌で学びの多い充実した2日間となりました。修学旅行の様子の一部をご覧ください。

